

ファミリーホームのユースたちを応援してください

FH事業者、諸機関、大学関係者、地域で支援して下さる皆様

新しい年度に入り、希望と不安の中、新生活を歩みだした子どもたちを思いながら、皆様にお願いのメッセージを送ります。

毎年夏に開催されている日本ファミリーホーム協議会の全国研究大会ですが、今年度は8月5、6日に、横浜市の桜木町駅前の「横浜市健康福祉総合センター」で開催の運びとなりました。

今大会では初めて「ユースプログラム（15～29歳を対象）」を実施し、「キッズプログラム（14歳以下を対象）」と共に、子どもたちの交流と励ましの一助となる横浜らしい内容を準備しています。

しかし、全国各地にいる措置解除後の子どもたちが大会に参加するために横浜に集うことは経済的負担が伴い、参加への大きな壁になっています。「参加したいけれど、お金が足りない」「少しでも補助してもらえれば」という声があるのです。

そこで、実行委員会ではこの声を受け止め、皆様からの応援を頂くことを考えました。当日、参加者に配布する大会冊子に名刺大（約5×10センチ 1枚5000円）の協賛広告を掲載し、集まった広告費用のすべてをユースの参加費の補助に充てようと思います。懇親会の費用、交通費の費用の一部にと、距離なども考えながらできるだけ平等に補助していきます。

この試みをぜひご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

同じような立場の子どもたちが集まり、顔を合わせることで、日頃抱えている「自分の気持ちを聞いてほしい」という想いを表現できるように、そして「一人ぼっちじゃない、仲間がいたんだ」「仲間も同じことを考えていた」とわかるように、多くの子どもたちが抱えている生きづらさに対しても、「こんな乗り越え方があったんだ」「困ったとき、どこに助けを求めたらよいのかわからなかったけれど、こんな方法があった」等、ともに過ごし、想いを共有することは、これからの子どもたちの人生に大きな応援になることを確信しています。

ぜひご協力いただき、また、それぞれの友人、知人など、ぜひ広めていただければと願っています。大会へのご参加もお待ち申し上げます。

横浜大会実行委員会長 山本節子（090 - 3206 - 0283）

※広告の申し込みは裏面の用紙をご利用ください

※会社や企業向けに、名刺大より大きな協賛広告サイズも用意しております。サイズ別料金表をご参照ください

広告担当 齋藤 新二（090-4410 - 8951）
パンダ 希江（090 - 9107 - 7538）

申込用紙

事業所・会社名		
担当者名		
ご連絡先	電話	FAX
	メールアドレス	
お申込み広告サイズ	名刺大 5000 円枠 (約 5×10 センチ) 10000 円枠 (約 5×20 センチ) 10000 円枠 (約 10×10 センチ) 20000 円枠 (2/5 ページ) 30000 円枠 (3/5 ページ) 50000 円枠 (1 ページ全面)	
*ご希望の広告サイズを○で囲んでください		

広告原稿貼り付け欄

申し込みは FAX またはメールにてお願いいたします。原稿貼り付け欄が足りない場合には別紙を添付してください。メールの場合には原稿データを添付して下さっても結構です。

広告料の振込先

ゆうちょ銀行 店名 ○一九(ゼロイチキュウ) 当座預金 0 6 7 3 1 1 0

郵便振替 記号番号 0 0 1 3 0 - 8 - 6 7 3 1 1 0
口座名称 日本ファミリーホーム協議会関東甲信越プロ
加入者払込店 町田成瀬台

*事業所・企業名または連絡者のお名前でお振込ください

申し込み送付先

FAX 0 4 2 - 7 2 9 - 7 8 7 9 E-mail info@ohana-group.com
横浜大会実行委員会 会長 山本節子 (090 - 3206 - 0283)

措置解除後ユース補助金 申請書

申請者氏名	年齢
現住所	
連絡先	
ホーム名	

①交通費→自宅から桜木町(横浜)までの経路・金額を記入してください。
往復金額1万円まで補助なし、それ以上は半額を補助します

往復金額	補助金
------	-----

②宿泊費→1万円まで実費(領収書など裏面に添付)

宿泊費	補助金
-----	-----

③懇親会→出席者は参加費補助

出席 ・ 欠席	補助金
-------------------	-----

.....
領収書

全国研究大会 in 横浜 実行委員会

金額 _____ 円

但し 措置解除後ユース補助金として
上記金額正に領収いたしました

平成28年8月 日

_____ 氏名